

職能開発科 HISTORY

勇気をもってチャレンジしよう

本校職能開発科では下図のように、生徒と保護者が一緒になって進路について考えることをコンセプトにしました。生徒には様々な就労体験の機会に触れ、体験を通して自分の進路について考えてもらいます。

保護者には進路学習会に参加してもらい、知的障害のある生徒の進路について知る機会を作っています。それらから卒業後をイメージしてもらい、将来の不安を解消していけるようにしました。

職能開発科のチャレンジに向けて、初年度に作成した下図の柱が今も揺るがない**大きな軸**となっています。

■生徒にも保護者にも経験を提供したい

生徒と保護者と共に進路を考える

港の2つの柱

生徒

社会での**経験**や
就労**体験**の**機会**増

保護者

学習会や見学会から
将来の**イメージ**構築

卒後の
安定

生徒の大切な進路を、見る・聞くからではなく、できる限り体験を通して考えてもらいたいという願いがあります。

ここで本校の特徴である**立地**と**連携**を最大限に生かすようにしています。